

# 森山開次 の女

Franz Schubert  
String Quartet No.4 in D minor, D.810  
"Death and the Maiden"

2025年1月9日(木) 19:00開演(18:30開場)  
渋谷区文化総合センター大和田 さくらホール(4F)

全席指定 ¥5,000(高校生以下¥2,000)〔税込〕 2024年10月5日(土)午前10時発売開始

※当日券は残席がある場合のみ各席プラス¥500、開場時間より販売

出演 \* 森山開次(ダンス) 山根一仁(ヴァイオリン) 毛利文香(ヴァイオリン)  
田原綾子(ヴィオラ) 森田啓介(チェロ)

チケットお申込み

インターネット予約

○チケットぴあ Pコード: 528-306 <https://t.pia.jp>(インターネット受付)

○ローチケ Lコード: 35194 <https://l-tike.com>

○e+(イープラス) <https://eplus.jp/>

直接販売・お問合せ

渋谷区文化総合センター大和田 ホール事務室(3F)

TEL.03-3464-3252(受付時間 10:00~19:00)

※12/29~1/3は休館日。





MORIYAMA Kaifu

### 森山開次 (舞踊家/演出家/振付家)

21歳でダンスを始める。2005年ソロ作品『KATANA』で「驚異のダンサー」(ニューヨークタイムズ紙)と評され、2007年ヴェネツィア・ビエンナーレ招聘。2012年発表の『曼荼羅の宇宙』にて芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。2013年文化庁文化交流使。2020年新国立劇場バレエ団『竜宮』演出振付美術衣裳。2021年TOKYO2020パラリンピック開会式演出・チーフ振付。2023年NHKBS「GIGAKU!踊れシルクロード」前後編メイン出演。舞台『千と千尋の神隠し』カオナシ役。2024年指揮者・井上道義氏最後のオペラ『ラ・ボエーム』演出振付美術衣裳など、ダンサーと演出家の両面でジャンルを自在に横断した活動に取り組む。本作は『春の祭典』(2018年、2024年)『Japanese Borelo 2022』(2022年)に続く、森山開次のソロダンスと音楽で綴るシリーズ第三弾となる。<http://kajimoriyama.com>

©Shingo Shimizu



YAMANE Kazuhito

### 山根一仁 (ヴァイオリン)

1995年札幌生まれ。中学校3年在学中、2010年第79回日本音楽コンクール第1位、およびレウカディア賞、黒柳賞、鷲見賞、岩谷賞(聴衆賞)並びに全部門を通し最も印象的な演奏・作品に贈られる増沢賞を受賞。桐朋女子高等学校音楽科(共学)在学中より国内外で研鑽を積み、様々なオーケストラや世界的ソリストたちと共演を重ねる。これまでに故富岡萬、水野佐知香、原田幸一郎、クリストフ・ポッペン の各氏に師事。2024年9月キングレコードから「J.S.バッハ: 無伴奏ヴァイオリン・ソナタ&パルティータ全曲集」をリリース。

©K.MIURA



MOHRI Fumika

### 毛利文香 (ヴァイオリン)

2015年、第54回パガニーニ国際ヴァイオリンコンクール第2位。2019年、モントリオール国際音楽コンクール第3位。これまでに、横浜文化賞文化・芸術奨励賞、京都・青山音楽賞新人賞、ホテルオークラ音楽賞などを受賞。慶應義塾大学文学部卒業。桐朋学園大学ソリストディプロマコース、クロンベルクアカデミーを経て、ケルン音楽大学を最高点で修了。これまでに、田尻かをり、水野佐知香、原田幸一郎、ミハエラ・マーティンの各氏に師事。2023年6月、ナクソスより『サン＝ジョルジュ: ヴァイオリン協奏曲集 第3集』をリリース。

©Sihoo Kim



TAHARA Ayako

### 田原綾子 (ヴィオラ)

第11回東京音楽コンクール、第9回ルーマニア国際音楽コンクール優勝。桐朋学園大学を卒業後、パリ・エコールノルマル音楽院、デトモルト音楽大学を首席で修了。国内外でソロリサイタルが定期的に行われており、ソリストとして読響、都響、東響、東京フィル等と共演。室内楽奏者としても著名なアーティストと多数共演している。第23回ホテルオークラ音楽賞受賞。エール弦楽四重奏団、ラ・ルーチェ弦楽八重奏団、トリオ・リズム、Music Dialogue Artist、アンサンブルof トウキョウメンバー。

©Taira Tairadate



MORITA Keisuke

### 森田啓介 (チェロ)

日本音楽コンクール第1位、ルーマニア国際音楽コンクール第1位、E.フォイアマンコンクール特別賞、FMB全ドイツ音楽大学コンクール・アーノルド財団賞、青山音楽賞・新人賞、日本シヨパン協会賞。東響、東京フィル、ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団等と共演。東京・春・音楽祭、都民フェスティバル等に出演。ドイツ・ザール音楽大学、ハノーファー音楽演劇大学大学院を経て、現在、リューベック音楽大学国家演奏家資格課程に在籍中。ジャパンナショナルオーケストラメンバー。使用楽器は宗次コレクションより貸与されたチェロ、C.A.Miremont ex-Fournier (1872年製)

※都合により、出演者、演奏曲目などに変更のある場合がございます(不可抗力により表記日時の公演を中止する場合は、チケットの払い戻しは致しませんので、予めご了承ください)。※場内での撮影・録音・飲食は固くお断り致します。※収録のため、カメラが入る場合がございます。ご了承ください。※未就学児のご入場・ご同伴はご遠慮ください。※車椅子席はホール事務室にお問合せください。最新の情報は、大和田公式ホームページにてご確認ください。

## 渋谷区文化総合センター大和田

SHIBUYA CULTURAL CENTER OWADA

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町23-21

アクセス1: 渋谷駅より徒歩5分  
国道246号を越えてセリアアンタワーと渋谷インフォスターの間に位置します  
アクセス2: ハチ公バス(夕やけこやけルート)にて乗車時間約2分  
バス停「渋谷駅(ハチ公口)」から乗車。次のバス停「文化総合センター大和田」下車

●お問合せ  
渋谷区文化総合センター大和田(3F)ホール事務室  
TEL 03-3464-3252 (受付時間 10:00~19:00)  
FAX 03-3464-3289

[www.shibu-cul.jp](http://www.shibu-cul.jp)



本公演は、世界で賞賛される驚異のダンサー森山開次(演出・振付・出演)が、クラシック界の若き音楽家たちとともに、シューベルトの弦楽四重奏曲「死と乙女」に新たに挑む創作舞台である(世界初演)。

### Program

第1部: ヴィオラ独奏とヴァイオリン&ヴィオラによる二重奏

出演: 毛利文香(ヴァイオリン)/田原綾子(ヴィオラ)

第2部: シューベルト 弦楽四重奏曲

第14番 ニ短調 D.810「死と乙女」

出演: 森山開次(ダンス・演出)  
山根一仁(ヴァイオリン)/毛利文香(ヴァイオリン)/  
田原綾子(ヴィオラ)/森田啓介(チェロ)



©Shingo Shimizu